

事業番号：1

244万円

コロナ禍における避難時の電源確保普及啓発事業

コロナ禍における災害時には、避難所の密集を避けるため分散避難を促進し、自宅、親類や知人の家を含めた避難場所の多様化を呼びかけています。避難先を確保するためには、ライフラインが停止することも想定して自助・共助の取組を促進する必要があります。

このため、近年急速に普及が進んでいるEV車・PHEV車・ハイブリッド車、非常用発電機などが災害時に活用できることを県や市町が防災フェア、シンポジウムの場などで、展示や実演をし、啓発を行います。

災害時に安心して、避難していただくことを目指して！

●コロナ禍においては、更なる避難先が必要！

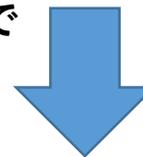


【令和元年8月27日
日産自動車株式会社等との協定締結式】

ライフラインが
停止することにも
対応

EV車・PHEV車・ハイブリッド車、非常用発電機などの活用

・訓練やフェアで
活用を啓発



【令和元年9月21日
伊勢湾台風60年のつどい】

自助・共助の取組を促進！

期待される効果

近年の災害では大規模停電が発生しており、新型コロナウイルス感染症をふまえた分散避難を促進する必要もあります。

そのため、普及が進んでいるEV車・PHEV車・ハイブリット車に備わっている1500Wコンセントの災害時の停電時の活用方法や非常用発電機を周知することにより、**分散避難時の生活環境の確保や災害時の「備え」の促進**が図られます。

取組内容

●1500Wコンセント車を備えたEV車・PHEV車・ハイブリット車の災害時の活用方法のPR

近年の災害では大規模停電が発生していますが、ハイブリット車やPHEV車などに1500Wコンセントが設置でき、災害時に活用することはあまり知られていません。

そのため、**三重県総合訓練、みえ風水害対策の日シンポジウムやみえ地震・津波対策の日シンポジウムなどのイベント**でEV車・PHEV車・ハイブリット車に備えられている1500Wコンセントの使用方法を周知します。

●非常用発電機のPR

上記イベントであわせて**太陽光発電やガス・LPガス発電機などの周知**を図り、「自助」の備えの促進を図ります。

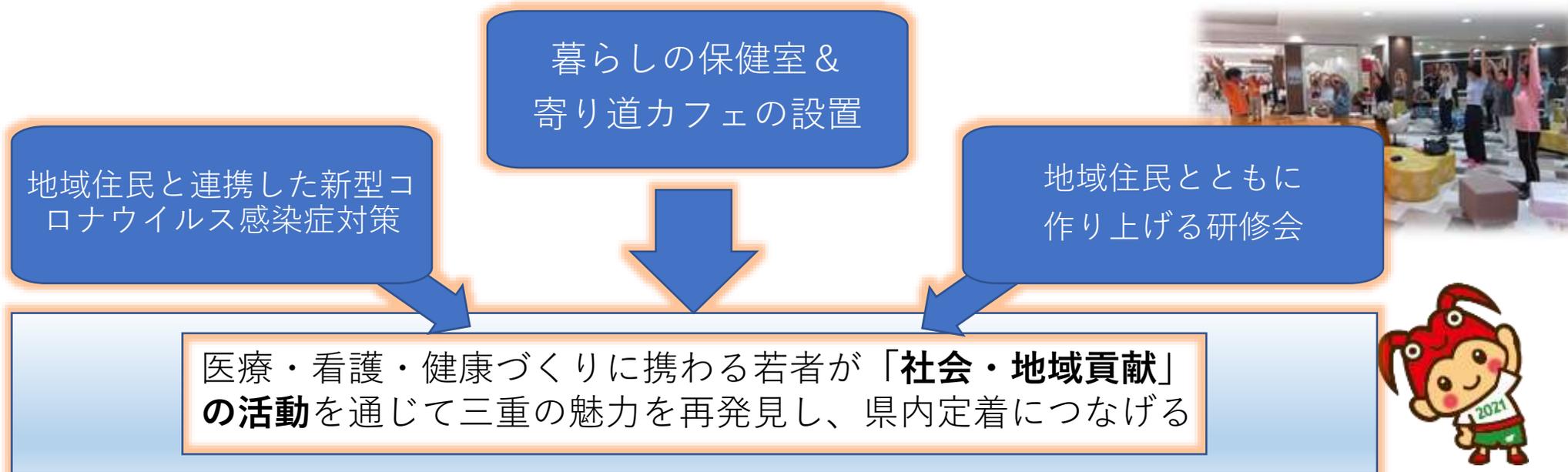
事業番号：2

214万円

みえるみんなのナースセンター事業

- ・ 県民の健康啓発：健康づくり先進県として、県民が健康や暮らしの相談を気軽に受けられる場を提供し、コロナ禍における新しい生活様式に対応した健康づくりの取組を進めます。
- ・ 看護（保健師）人材の育成：「社会・地域貢献」の活動を通じて、県内で活躍する看護（保健師）人材の育成を図るとともに、県立看護大学と連携し、若者の県内定着につなげます。

コロナ禍での新しい生活様式に応じた健康づくりの取組を推進！



期待される効果

- ・これまでの活動において、地域貢献に資する取組の経験や実績を有している県立看護大学のノウハウを活用し、県としてより広域性のある取組を展開することで、健康推進の取組を県内全域へ波及させることができます。
- ・学生が、「社会・地域貢献」の活動に携わることで、県内の魅力を再発見し、県内で活躍する人材を育成することが図られます。

取組内容

- **暮らしの保健室&寄り道カフェの設置（県内3か所×3回/年）**
県内複数個所で、県民が健康チェックや健康管理などの相談を行うことができる場を設置します。また、リモートなど3密を避けた新しい交流方法を考案し、学生など若者と地域住民の皆さんが新しい暮らし方を学ぶ機会とします。
- **地域住民と連携した新型コロナウイルス感染症対策**
地域住民と連携し、マスクなどの新型コロナウイルス感染対策グッズやチラシを作成します。
- **地域住民とともに作り上げる研修会（出前研修5か所×1回/年）**
老人施設や保育園、学校などの感染対策などに関する研修会を、地域住民とともに企画し、開催します。

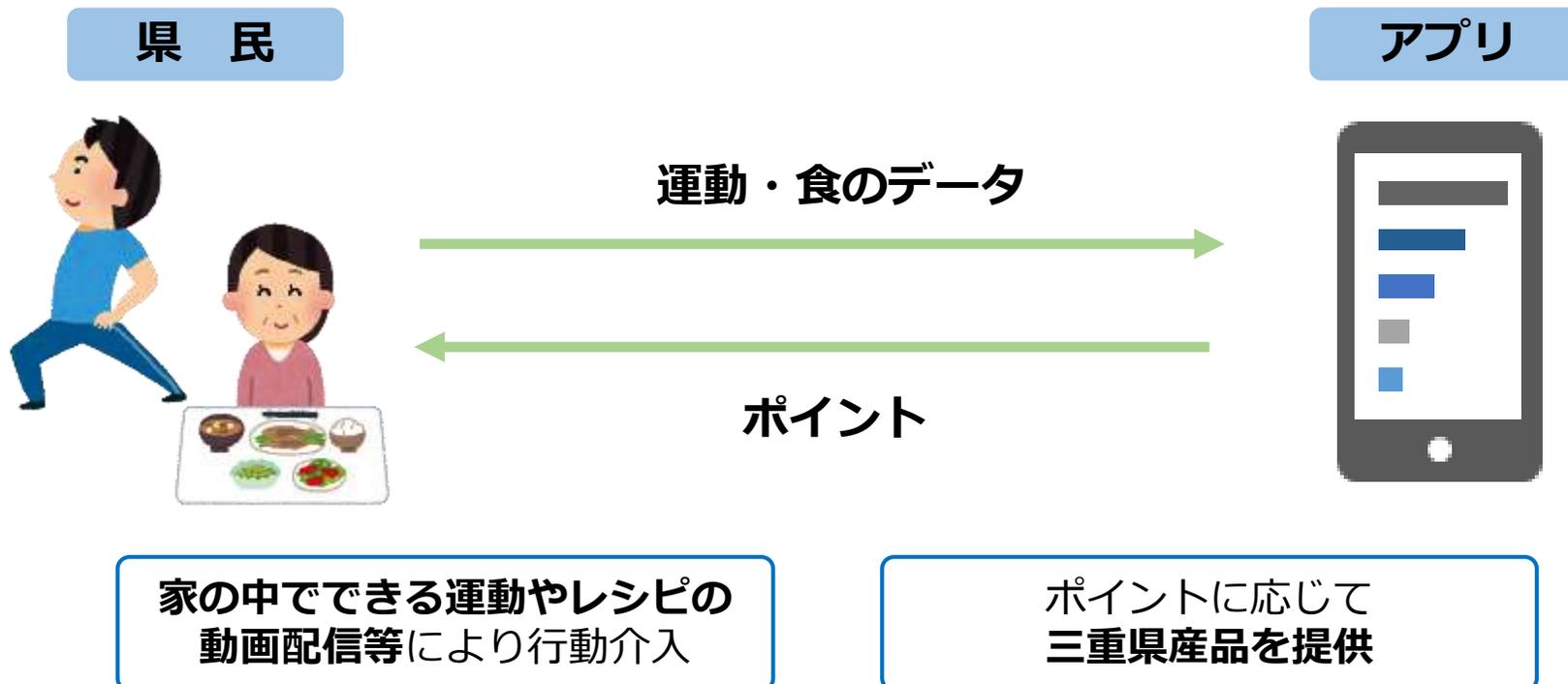
事業番号：3

984万円

みんなでやろうアプリで健康プロジェクト事業

アプリにより運動や食のデータを収集し、生活習慣を見える化するとともに、家の中でできる運動やレシピの情報を発信するなど、新しい生活様式に対応した健康づくりに取り組みます。

アプリを活用した健康づくりの事業イメージ



期待される効果

アプリを活用し、新しい生活様式に対応した健康づくりに取り組みやすい環境づくりを行うことにより、健康づくりに取り組む県民の方を増加させていきます。

取組内容

●アプリの活用

アプリを活用して、運動や食のデータを収集し、生活習慣を「見える化」するとともに、家の中でできる運動やレシピの動画配信等の介入により、行動変容を促し、生活習慣の改善を図ります。

●インセンティブとして三重県産品の提供

インセンティブとして、健康づくりに取り組んだポイントに応じて三重県産品を提供することで、三重県産品の消費拡大に繋げていきます。

●市町との連携（三重とこわか健康マイレージ事業）

アプリを活用した健康づくりへの参加者については、三重とこわか健康マイレージ事業のポイント対象とするなど、市町と連携して取り組みます。

みえのソーシャルサポート人材育成支援事業

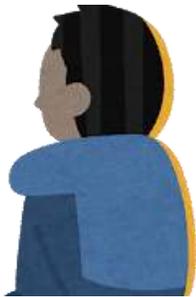
地域社会のなかで様々な生活課題を抱えながら暮らす人の**悩み事の聞き手**となり、**寄り添った支援**を行うことや**適切な支援機関への橋渡し**などを行うことにより、課題の解決につなげていく「**みえのソーシャルサポート人材**」（**ソーシャルサポーター**）として、地域の実情や特性に応じて活躍できる人材を養成するための研修を実施します。

地域で様々な困りごとを抱えたそれぞれのニーズに寄り添った支援

地域の困りごと

孤立・孤独
ひきこもり

ゴミ出し
買い物



聞き手



寄り添った
支援



(ソーシャル
サポーター)

つなぎ



(支援機関)



(支援・つながりへ)



期待される効果

地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりが急務となる中、地域にある**様々な生活課題を住民等が主体的に把握し解決を試みる**ことができる人材が養成されることで、**地域力が高まり、地域の相談支援機関とつながる**ことで、地域における**包括的な支援体制が整備**されます。

取組内容

●みえのソーシャルサポーター人材育成研修会の開催

地域の様々な課題や実情に応じたみえのソーシャルサポート人材（ソーシャルサポーター）を養成するための**人材育成研修会を実施**します。

●みえのソーシャルサポーター人材登録

各市町社会福祉協議会において、**養成を行ったソーシャルサポーターの登録**を行い、必要な方等との**マッチング**を行います。

●みえのソーシャルサポーター活動事例集の作成

地域での**ソーシャルサポート活動の事例集**を作成し、研修会での活用や支援の推進資料とし、地域での取組の普及を図ります。

障がい福祉事業スタッフキャリアアップ事業

コロナ禍、障がい福祉サービス事業者によっては、職員の研修への参加を見合わせている事業者があります。三重県内でも**福祉サービス事業所でクラスターが発生し、対面式の研修のリスクの高さ**が現実のものとなりました。

障がい福祉サービス事業は刻一刻と情勢やスタンダードが変わっていく分野であり、**事業者が利用者へ適切な支援を行うために、継続して事業所の職員が研修を受講することが重要**です。

研修が「安全に」どこでも受けられる！

福祉施設は職員と利用者が密接・密集になりやすい「ハイリスク」な現場。県内でもクラスターが発生した。職員は外部との接触を避ける傾向にあった。しかしながら支援の質の向上が常に求められる。



県が行う研修は従来ほとんどが「集合型研修」となっていた。もしも感染症に罹患したスタッフが集合研修をうけていたら……。県内すべての福祉施設が「クラスター発生」の原因となりかねない原因を作ってしまう。

そこでe-Learningや動画配信・WEB会議システムを利用し、どこでも受けられる研修を推進！

インターネットを介して研修を行うことで「密の解消」「移動中のリスクの低減」「時間を有効活用した研修プログラム」という効果が期待できる！



期待される効果

これまで新型コロナウイルス等の感染をおそれ研修の受講を控えていた者や、研修地が遠く研修の受講を断念していた者等に、**障がい福祉サービス事業所の職員を対象とした研修の機会を拡大することにより、利用者の支援の質の向上が図られます。**

※研修では、障がい福祉サービスの利用計画を策定する**相談支援専門員の養成**、入所施設や通所事業所で行う支援の計画を策定する**サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の養成**などを行っています。

取組内容

- 研修の申込みを書面申込みから**電子申請**に変え、**受講者の利便性を向上**させます。
- 集合型研修による「クラスター発生」リスクをなくし、「**密を解消**」し**安全に研修が受講**できるようになります。
- 講義は、**動画配信**により、配信期間内であれば、**いつでもどこでも受講**できるようにし、「**移動中の感染リスクの低減**」や「**時間を有効活用**」が図られます。
- 演習には、**双方向通信**で行い、各演習グループに配置する**ファシリテーターがサポート**することにより、**集合型研修と変わらない質の高いグループワーク**を行います。

農福連携による若者等インターンシップ事業

ひきこもりなど生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を活かし、就労体験機会を提供します。また、農業者をインターンシップの受け入れ先としてリスト化するなど仕組みづくりに取り組みます。

生きづらさを感じる若者等へ、農福連携の専門家が農業就労体験の場を提供します！

農作業の楽しさややりがいを感じることで、精神的な安定効果があります



就労体験

日々変化する作物を育てる中で、達成感や働く喜びが得られます

就労体験

若者等

情報提供

支援機関

受け入れ
農業者

情報共有



農業ジョブトレーナーの指導

農業・福祉の専門家（農業ジョブトレーナー）が丁寧に指導します

※農業ジョブトレーナー…
農業者と障がい者の双方に関わり、障がい者がより働きやすくなるよう支援・指導する人材（三重県と（一社）障がい者就農促進協議会が連携して育成）

期待される効果

インターンシップの受け入れ先として農業者をリスト化（見える化）し、多様な作業内容を活かした就労体験の場を提供することで、若者等の就労の選択肢を増やし、自立支援につなげます。

取組内容

農業分野での就労体験の受け入れ先をリスト化（見える化）したうえで、若者等の支援機関や当事者等への情報提供を行い、就労体験を実施するなどの仕組みづくりの実証を行います。

●農福連携による若者等インターンシップの実証

インターンシップの受け入れ先として農業者を募集・リスト化し、短期の就労体験を実施します。作業に関する指導は、農業者や農業ジョブトレーナー（農業と福祉双方の知識を持つ専門人材）等から、個々人のペースに合わせてきめ細かに受けることができます。

インターンシップを実施する中で、農業者の募集方法、支援機関との情報共有の方法や、若者等や家族の方への情報発信やアプローチ方法等について調査・検証します。

●情報発信

得られた成果について、支援機関や当事者、家族等へ向けた報告会を開催します。本事業の一連の仕組みづくりで得られたノウハウは、今後の各地域での展開や人材登録制度の構築などに活用できます。

新型コロナウイルス感染症に対する 知識の普及啓発事業

新型コロナウイルス感染症について、感染予防の行動が取られていないことから感染が拡大したり、感染者等が差別を受ける事例が発生しています。変わりゆく状況のなかで、県民の皆様が、「新型コロナウイルス感染症に対する身に付けた正しい知識に基づき感染予防の行動を継続していただくとともに、新型コロナウイルス感染症に関する差別が解消される」ことを目的に動画を作成し、**新型コロナウイルス感染症に対する意識の向上**を目指します。

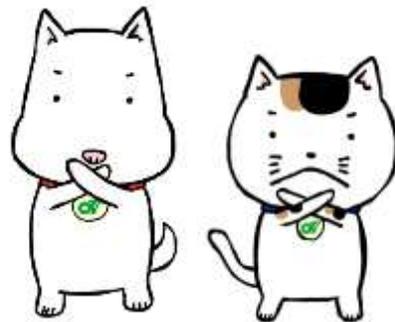
新型コロナウイルス感染症に関する知識をUPDATE！

あの人コロナになったらしいよ。

若いからマスクをしなくて大丈夫！！

コロナに感染するなんて自己責任やよなー

その言葉・知識
全部×です！

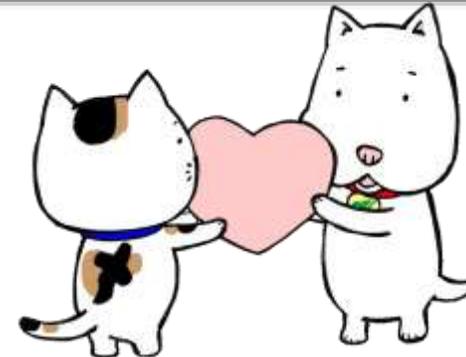


き～ぼう つむぎちゃん

UPDATE!

正しい知識をプラス！

正確な知識を身に付けて、
正しい感染予防と差別の解消を！



“き～ぼう”と“つむぎちゃん”は三重県動物愛護推進センターあすまいるのマスクットキャラクターです

期待される効果

新型コロナウイルス感染症の正しい知識に関する動画を作成し、ホームページ、LINE等を通じて放映することで、**世代を問わず多くの方にメッセージを訴えかけることができる**とともに、「正しい知識の新たな習得を推進すること」および「正しい予防行動をとること」で、**感染予防やまん延防止、知識不足による差別の解消**が期待できます。

取組内容

●三重の国観光大使等とコラボした啓発動画の作成

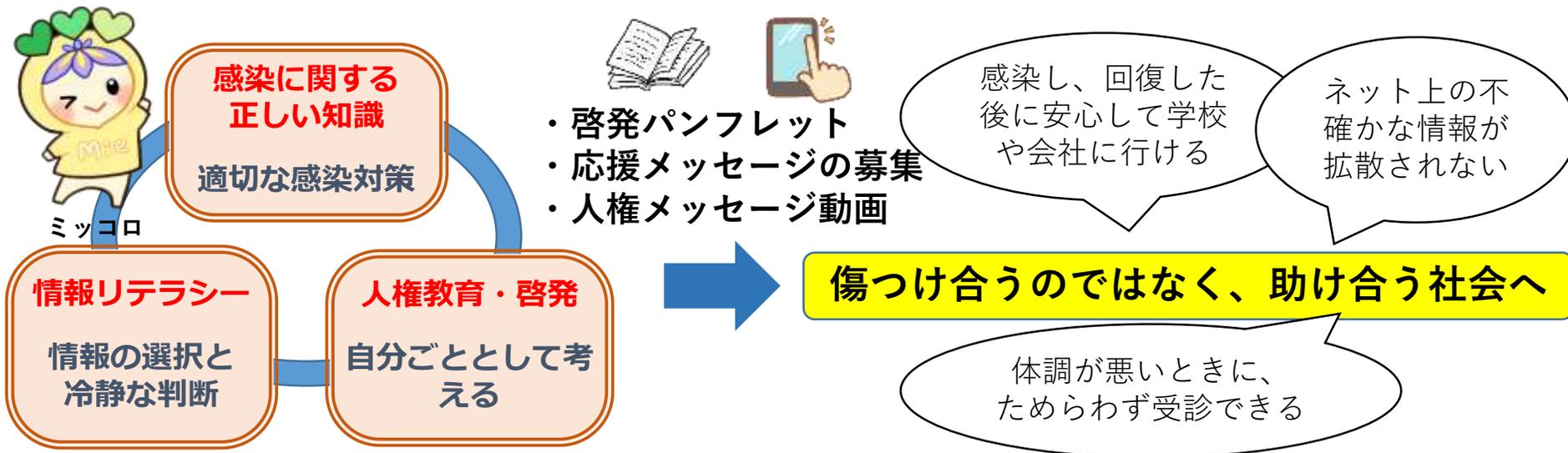
三重の国観光大使等、三重県にゆかりのある方とコラボして、新型コロナウイルス感染症に関する動画を作成し、**正しい知識を得る機会をつくり、感染予防やまん延防止**、新型コロナウイルス感染症に関わる**差別の解消**を図ります。

留意事項：国の動向により、動画の内容を変更することがあります。

コロナに負けるな！ 偏見・差別をなくそうプロジェクト事業

新型コロナウイルス感染症にかかる偏見・差別、誹謗中傷等の人権侵害を未然に防止するため、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の習得と情報リテラシー（情報を選別する力）の向上につながる啓発パンフレットを作成し、県民へ配布するとともに、県にゆかりのある著名人等による人権メッセージ動画を発信します。併せて、差別、誹謗中傷などに苦しむ人達や医療従事者等関係者への応援メッセージを広く県民から募集し、集まったメッセージを公開することを通して、被害者等に寄り添った支援につなげます。

差別や誹謗中傷のない、人権が尊重される三重をめざして



期待される効果

啓発による人権意識の醸成を行うとともに、新型コロナウイルスに関する正しい知識や情報リテラシーを身に付けることで、正しい情報に基づいた冷静な行動を促し、新型コロナウイルス感染症に関連する偏見・差別や誹謗中傷の解消をめざします。

取組内容

●啓発パンフレットの作成・配布

新型コロナウイルスに係る差別や人権侵害の事例を紹介するとともに、感染者等に対する差別や人権侵害をなくす啓発パンフレットを県内各市町のマスコットキャラクターを活用して作成・配布します。パンフレットには感染防止対策や情報リテラシー啓発に関する内容も盛り込みます。パンフレットは新聞折り込みを行うほか、市町、企業・団体等にも配布します。

●偏見・差別、誹謗中傷を受けた人達への応援メッセージの募集

誹謗中傷等の被害者にとって、支援者からの応援メッセージ等が心の支えになったとの事例が報告されています。このため作成する啓発パンフレットに掲載したQRコードにより対応する、投稿フォーマットを通じて、広く県民の皆さまから偏見・差別に苦しむ人達や医療従事者等関係者に向けた応援メッセージを募集し、集まった支援・励まし、応援メッセージを県ホームページ等で公開するなどして関係者に届けます。

●人権メッセージ動画の作成・発信

県にゆかりのある著名人等による啓発用の人権メッセージ動画を作成し、県ホームページやテレビ、SNS等で発信します。



子どもたちの明るい未来へ 第一歩



子どもたちを 性被害から守りたい！プロジェクト事業

子どもたちが性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならない未来をつくるため、児童生徒や保護者、養護教諭を対象に性被害の未然防止や対応等についての出前講座を開催するとともに、プライベートゾーンについて学ぶことができる小学校低学年向けの学習教材を各校に配付します。

併せて、誰にも相談できず悩んでいる被害者への支援拡充を検討します。

全小学校へ「絵本（低学年向け教材）」の配付



養護教諭向け「性被害防止・対応研修」(3地区)



子ども・保護者向け「性被害対応のモデル校研修」



みえ性暴力被害者支援センターよりこ「相談体制の充実」

～ 国の休日夜間コールセンターと合わせて24時間対応体制を検討～



- ・ SANE（性暴力被害支援看護師）の養成
- ・ SNS相談スキルアップ研修
- ・ よりこPRリーフレット
- ・ チラシ・HP等のリニューアル

期待される効果

これまで、ターゲットとしていなかった子ども達をはじめ、保護者や養護教諭等に対する性被害防止・対応研修や性暴力根絶に向けた意識啓発等を実施することで、誰もが**性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならない社会の形成**が図られます。

また、対応時間の延長、専門職種の養成等により、**みえ性暴力被害者支援センターよりこの相談体制の充実**が図られます。

取組内容

①プライベートゾーン等に関する小学校低学年向け学習資料（絵本）の配付

県内の全小学校に、プライベートゾーンの知識等を身につけることを目的とした低学年向け絵本「おしえて！くもくん」を配付し、保健室や図書室への設置を図ります。

②養護教諭を対象とした「性被害防止・対応研修」の実施（3地区）

県内3ブロックで、時期を分け2回（初級編・応用編）、養護教諭を対象とした外部講師等による県内リレー研修を実施し、各学校における養護教諭の自主的な取組を支援します。

③児童・生徒および保護者を対象とした県内「性被害対応のモデル校研修」の実施

県内3ブロックから、各1校をモデル校に指定のうえ、子ども（児童・生徒）と保護者を対象とした外部講師等による研修を実施し、親子で学ぶきっかけづくりを支援します。

⇒上記①～③の対象者等に対するアンケート調査を実施し、県内の課題やニーズ等を把握

④みえ性暴力被害者支援センターよりこの「相談体制の充実」

国の休日夜間コールセンター（17時～9時）と合わせて、24時間対応可能な体制構築に向けた検討を進めるとともに、よりこPRリーフレットの作成等を行います。また、支援体制強化の一環として、県内の看護職者（1名）を募集のうえ、SANE(性暴力被害支援看護師)養成プログラム受講を支援します。

事業番号：10

416万円

輝く大人との出会いで未来を描く オンラインキャリア教育事業

新型コロナウイルス感染症の影響により企業等を訪問することが難しい状況下において、児童生徒が様々な仕事の内容ややりがいを学び、働くことへの意識をより高めることができるよう、県内外の多様な分野で活躍する社会人とのオンライン交流会を実施します。

オンラインをいかしたキャリア教育を推進！

社会人とのオンライン交流会

(対象：小・中学生、高校生)

- ・これまで出会うことが難しかった分野や遠方で活躍している社会人と交流可能
- ・仕事と生活の話など、業務内容だけでなく、生き方についても交流可能
- ・移動にかかるコストがないため、複数回の実施が可能

取組のねらい

小学校

身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上

身のまわりにはどんな仕事があるんだろう？

中学校

興味・関心等に基づく勤労観・職業観の形成

仕事のやりがいてなんだろう？

高校

進路の現実吟味と試行的参加

自分の個性を伸ばせる仕事はなんだろう？

期待される効果

児童生徒が様々な仕事の内容ややりがいを学び、将来に向けて見通しを持って学習し、進路を主体的に選択できる力が育成されます。

取組内容

● 「社会で輝く大人とのオンライン交流会」の実施

児童生徒が、様々な分野で活躍している県内出身の社会人とオンラインで交流します。交流内容は、以下の通りです。

○ オンライン交流会

地域の社会人や三重県出身の起業家、芸術・スポーツ界等、様々な分野で活躍している社会人と児童生徒がオンラインで交流し、仕事に対する考え方等を学びます。

○ オンライン職場見学

社会人の方にライブ中継で職場を案内していただき、児童生徒が、気づいたことや、疑問に感じたことをその場で質問します。



事業番号：11

903万円

Mie英語コミュニケーション力Up事業

高校生の「使える英語力」の向上を図るため、ICTを活用した海外の若者との交流や、海外の高校生との現地交流、学校を越えた英語によるディベート大会等を実施します。また、ネイティブ・スピーカーを活用した参加型英語教員研修等を実施します。

国内外のさまざまな場面で「使える英語力」を身につけよう！



授業で身につけた知識・技術を活用して、外国人と実際にコミュニケーションを図ることで、実践的な英語力の向上を図る。

期待される効果

- ・三重県の高校生の「**使える英語力**」の向上が図られるとともに、国内外の外国人との英語コミュニケーションを通して、異文化理解が深まります。
- ・異なる意見がある話題について、他者の意見を注意深く聞きながら、論理的に一貫性のある議論を英語で展開する力を身につけることができます。

取組内容

●同世代の外国人との交流促進

新型コロナウイルス感染症対策などの国際的な課題について、**海外の同世代の高校生と、ICTを活用した意見を交換したり、現地交流等を行います。**

●高校生が学校を越えて英語を実践的に使う機会の創出

学校間をICTでつなぎ、学校を越えた**高校生のディベートやディスカッション**をとおして、グローバル人材としての必要な資質・能力を高めます。

●ネイティブ・スピーカーを活用した参加型英語教員研修会等の開催

外国人講師によるオールイングリッシュの研修会を通じて、**英語教員の実践的な英語力を高め**、生徒の英語力の向上に資する授業への改善を促進します。

事業番号：12

635万円

マナビバミエ若き起業家育成事業

高校生が将来の起業につながる力を身に付けることができるよう、県内外で活躍する起業家による講演や指導により、商品開発や市場開拓について学ぶとともに、フィールドワークや地元関係者等との交流を通して、高校生ならではの発想を生かしたビジネスプランの作成・提案等に取り組みます。

将来新たなもの
をつくり出す力

起業する力

マネジメント力



期待される効果

- ・高校生が、地域特産品を使用した商品開発等を地域の大人と協働して実践することで、コミュニケーション能力や課題解決能力等、起業に必要な力を身につけることができます。
- ・高校生が、地域で新たなアイデアを提案したり、地域資源の魅力を発信したりする力を育むことができます。

取組内容

●起業家精神の醸成

ビジネス界で活躍している起業家を継続して招へいし、講演やディスカッションを通して、成功体験や仕事のやりがい、ビジネスを取り巻く環境の厳しさや仕組みを学び、将来の起業につながる資質・能力を育みます。

●ビジネスプランの立案、発表

高校生ならではの発想を生かして、新たな商品開発や市場開拓の方法などを考案し、フィールドワークや自治体、専門家、地元関係者との交流を重ねながら、ビジネスプランを立案します。

立案したプランについては、自治体などの関係機関への提案、企業や大学が実施するビジネスプランコンテストへの応募、校内での発表会の開催等を通じて、学習成果として情報発信します。

障がいのある子どもへの映像コンテンツを活用した就労支援事業

特別支援学校高等部の生徒一人ひとりの希望に応じた就労を実現するため、様々な仕事の内容を知り、学ぶことができる映像コンテンツを制作するとともに、企業の雇用担当者等によるオンライン授業を実施します。

製造

看護・介助

事務

農業

調理

清掃

テレワーク

いろいろな会社はあるけれど、どんな仕事があっているのかなあ？

三重県にはどんな会社があるの？

どんな仕事があるのかな？

どんな働き方があるのかな？

就職するには、どんなことをがんばればいいのか？

職場実習で気をつけることって何？

映像コンテンツの制作・活用



企業雇用担当者等によるオンライン授業

職場実習の目標ができた！

企業のことがよくわかった！

やってみたい仕事が見つかった！



期待される効果

様々な仕事を知ることによって、生徒自らが主体的に進路について考え、働く姿をイメージしながら自分に適した仕事を選択することができます。

取組内容

●映像コンテンツの制作・活用

(全6巻：製造、看護・介助、清掃、調理、農業、事務・テレワーク)

- ・『仕事を知ろう』

様々な企業の業務内容を動画視聴することで、具体的な仕事の内容をイメージできます。

- ・『職場実習のマナーを学ぼう』

社会人・職業人としてのマナーを意識した行動の動画を視聴することで、日常の挨拶や態度などを職場実習先で実践することを学びます。

<活用方法>

- ・ICT機器等を使用し映像コンテンツを活用することによって、業務内容をより具体的にイメージすることができ、自分の卒業後の進路をより身近に考えることができます。

○映像コンテンツの制作にあたっては、映像コンテンツアドバイザー（仮称）（※）を活用します。

（※）映像制作のための県内協力企業との連絡・調整を行います。また特別支援学校の実情や障がいの特性を踏まえたうえで、映像コンテンツのプロデュースを行います。

●オンライン授業（業務別に全7回）

- ・『企業雇用担当者等からのアドバイス』

「企業就労に向けて身につけたい力（企業が求める人物像）」等をテーマに、雇用担当者等から話を聞き、在学中に身につけたい力や態度について学びます。

子どもたちのいのちと人権を守る性教育プロジェクト事業

小中学校での性教育を充実するために、**小中学校の養護教諭等を対象にした将来のライフデザインを含めた性教育についての地区別研修会を開催**します。
 また、教育現場での授業に活用していただくための**生徒向けの思春期ライフプラン教育用パンフレット等を作成・周知**します。



10代の人工妊娠中絶率は減少傾向にあるものの三重県では**166件** (R1年)

妊娠レスキューダイヤルの相談88件のうち、**4割は10代からの相談** (R1年度)

新型コロナウイルス感染症の影響で学校が休校となった3～5月、全国各地の妊娠相談窓口では**10代からの相談件数が急増** (三重県でも約4倍※SNS相談を含む)

県内各地の支援者の能力を向上し、若者へ性の正しい知識の普及を行う**環境の整備が必要**

- 小中学校の養護教諭等向け地区別研修会の開催
- 小中学生向けパンフレット等の作成・周知

性教育のコツを学びます

期待される効果

関係者と連携し、地区別研修会を開催することで、**県内各地域において支援者の能力向上や関係機関の連携強化**が期待されます。また、**小学生・中学生が、思春期における心身の変化、妊娠・出産等に関する正しい知識や情報を得られるような環境が整います。**

取組内容

●研修会の開催

性への正しい知識の普及啓発、小学生・中学生に対する性教育の充実を図るため、小中学校の養護教諭等を対象とし、将来のライフデザインを含めた性教育についての地区別研修会を開催するとともに、参加者同士の情報交換会も併せて実施します。

●準備委員会の開催

研修会を開催するにあたり、教育現場での性教育の実態・課題を把握したうえで、適切な研修内容や講師等について検討するため、産婦人科医、教育関係者等で構成される準備委員会を開催します。

●教育用パンフレット等の作成

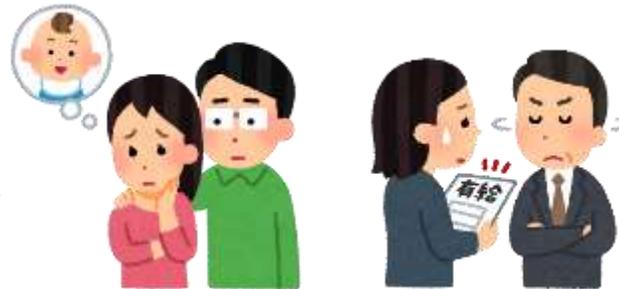
教育現場での授業で活用していただくための、小学生・中学生向けのパンフレット・カード等を作成し、利用を希望する学校に提供します。また、思春期に起こり得るところとからだの変化、妊娠と避妊等についてクイズ形式でWeb配信することで、多くの若者が性に対する正しい知識を習得できるように努めます。

職場における不妊治療応援プロジェクト事業

企業における不妊治療への理解促進や不妊治療を受けやすい環境づくりを推進するため、**企業の管理職及び従業員を対象に、セミナーを実施**。また、企業内での制度設計や普及啓発の支援を行うため、**専門的な知識を持つアドバイザーを派遣**します。さらに、**企業向けの不妊に関するハンドブックを作成・配付**します。

気軽に相談できる場所
が欲しい。

上司の理解が無く退職した。
もっと柔軟な勤務が
できていたら...



診察のために急な休みや早退が必要なことを、**理解が得られないことが多いので、辛い。**

職場に話すのが怖い。

職場のみなで不妊治療を受ける方を応援する環境づくりを！

仕事をしながらでも安心して不妊治療を受けられる環境を作るためには、**休暇制度等の整備**に加え、**不妊治療への理解**の浸透、**相談しやすい環境**の整備が必要

企業向けセミナーの開催

企業へのアドバイザー派遣

企業向けハンドブックの作成・周知

期待される効果

企業の管理職や従業員など、**県内企業で働く方へ直接アプローチ**することにより、**不妊治療への理解促進や不妊治療の正しい知識を普及啓発**するとともに、**不妊治療と仕事が両立しやすい気運の醸成**を図ります。

取組内容

● 企業向けセミナーの実施

企業における不妊治療に関する正しい知識の普及啓発、職場での理解促進、相談体制の充実を目指し、企業向けセミナーを開催します。不妊治療を受けながら働きやすい環境づくりの取り組みを進めるきっかけとなることを目指します。

● 企業向けアドバイザーの派遣

企業向けに、専門的な知識を持つアドバイザーを派遣し、不妊治療を受けている方への支援にかかる制度導入にあたっての準備や実態の把握方法、制度設計、制度の啓発方法や使いやすい制度にするための配慮や注意点等のアドバイスを行います。多種多様な業種において、それぞれの企業の実情に応じて選択できる制度や取組方法の提案を行います。

● 企業向けハンドブックの作成・周知

相談窓口の案内や県内において優れた取組を行う企業の紹介などを行い、不妊治療への理解を深めるための啓発材料として活用するとともに、不妊治療と仕事の両立が可能な職場環境等を検討する参考資料として活用していただくための企業向けハンドブックを作成します。

事業番号：16

700万円

県民の健康を守るプロジェクト事業

コロナ禍で運動・スポーツをする機会が減少している中、室内でも効果的な運動やストレッチの紹介動画を制作・活用し、すべての世代で運動習慣を継続・定着させることにより、県民の心身の健康を守ります。



スポーツでつながり、心と身体の元気を取り戻そう



家でできる
運動ないかな？

体を動かしたいなあ

- ♪ 子どもから高齢者まで世代に応じた運動やストレッチの動画づくり
- ♪ 動画を活用した運動やストレッチを体験する機会づくり
- ♪ 県民の方に動画を周知・拡散
- ♪ 動画の活用により、すべての世代で運動習慣を継続・定着させる

体を動かすって
気持ちいい！

心も体も
元気！元気！

運動不足を
解消！

生活習慣病の
予防になるわ！

これなら
ずっと
続けられるわ！



期待される効果

- ・コロナ禍の中、スポーツの素晴らしさを実感し元気を取り戻すとともに、運動不足を解消し運動・スポーツの実施率の向上につながります。
- ・運動を楽しみながら日常生活に組み込み、継続することで、企業の健康経営、生活習慣病や介護の予防・改善、障がい者の運動意欲向上など、さまざまな効果が期待でき、運動・スポーツを通じた健康づくりにつながります。

取組内容

●子どもから高齢者まで世代に応じた運動やストレッチの動画をつくります

三重とこわか国体・三重とこわか大会出場予定選手や地元トップチームなど、県民の方に応援いただきたいアスリートを起用して、子どもや高齢者、障がい者など世代別の運動やストレッチの動画を制作します。

●動画を活用した運動やストレッチを体験する機会をつくります

家族などで参加できる県主催のイベントなどで動画を活用した体験教室を実施したり、県内企業に対し、動画の普及啓発について協力を依頼し、家族や友達、職場など、みんなで楽しみながら健康づくりに取り組みます。

●県民の方に動画をひろめます

県・市町のホームページへの動画の掲載や、テレビや商業施設等で放送するとともに、三重とこわか国体・三重とこわか大会の広報活動と一体的にPRするなど、あらゆる機会を捉えて県民の方に周知します。

●楽しみながら運動習慣を継続・定着させる環境をつくります

運動不足になりがちなビジネスパーソン世代や女性をはじめ、子どもや高齢者、障がい者の方など、すべての方々が動画を活用して楽しみながら無理なく運動を継続するために、企業や学校、児童・高齢者関連施設などに対して、動画活用の継続・定着と効果検証の体制構築を働きかけます。

事業番号：17

ゴーゴーゴー
555万円

海・山・まち 南部地域リラックス コミュニティ推進事業

コロナ禍での日常のストレスや不安を解消し、心身の健康を高めることをめざし、海・山・まちが同居する南部地域の魅力・特色を生かしたイベントを実施します。また、イベントを契機として、ワーケーションの促進に取り組みます。

美しい海での
サップヨガ



コロナ禍での
ストレスや不安を解消！
海・山・まちへ ゴーゴーゴー



健康的にまち
を巡る
サイクリング

緑豊かな山での
マインドフルネス



期待される効果

南部地域の魅力を体感できるイベントを通して、人と人とのつながりが生まれ、コロナ禍でのストレスや不安を解消し、心身の健康を高めます。また、南部地域のファンを増やすとともに、ワーケーションの促進が図られます。

取組内容

●海×サップヨガ

初心者でも気軽に楽しめ、リラックス効果の高いサップヨガを取り入れたイベントを実施します。

●山×マインドフルネス

様々な企業において社員研修に採用されているマインドフルネスを取り入れたイベントを実施します。

●まち×サイクリング

レンタサイクルを活用して健康的に「まち」の歴史文化を巡るサイクリングイベントを実施します。

●ワーケーションに係る情報発信

上記イベントは、ビジネスパーソンに関心の高いものであり、合わせて南部地域のワーケーションに係る情報発信を行い、南部地域のワーケーションを促進します。

事業番号：18

500万円

三重グルメをつくろう！（みえつく）事業

新型コロナウイルス感染症の影響により自宅で過ごす時間が増える中で、みんなが自宅で楽しめるような、三重のご当地グルメや郷土料理を題材としたオンライン料理教室やオンライン工場見学を開催します。これらを通じて、県内外の消費者に県産農林水産物の生産者の取組やその価値を伝え、地産地消の推進を図るとともに、県産農林水産物の魅力を発信します。

料理を通じて県産農林水産物の魅力を発信！！



期待される効果

本取組を通じて、消費者の三重の食と農林水産業との接点を増やし、食育や地産地消につなげるとともに、県産食材のファンが増加することが期待されます。

また、持続可能な農林水産業を消費者として支えようとする意識を醸成し、フードイノベーションネットワークへの消費者参加のきっかけとします。

取組内容

● 県産食材を使用した料理教室の開催

料理人による調理現場、食材の生産現場、自宅等をオンラインでつなぎ、料理人の指導を聞きながら、一緒にご当地グルメや郷土料理の生まれた背景などを学びながら調理を行います。なお、使用するメインの食材は、三重県らしいこだわりのある県産食材を使い、生産者などが直接出演することによって、生産現場の紹介、食材の特徴やこだわりの生産方法を参加者に伝えます。

● オンライン工場見学ツアーの開催

県産農林水産物を主原料として製造している地元の食品企業の協力のもと、オンラインで工場見学を行い、製品を実際に工場の担当者等の指導を受けながら、自宅等で作ってみるオンラインツアーを開催します。

● Youtube等を活用した情報発信

料理教室やオンライン工場見学のライブ配信、完成した料理のSNSへの投稿、フォトコンテストの開催などを通して、県産食材の情報を発信していきます。

事業番号：19

485万円

海女さん三重る化プロジェクト事業

「海女」という魅力的な職業をPRするため、海女さんがカメラを装着し、臨場感ある素潜り漁などをオンラインで配信します。その際、海女の漁獲物も購入できるようにすることで、海女の魅力を食とともに届けます。さらに、海女さん主役のイベントなどで消費者との交流の機会を増やします。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



海女さんの魅力の三重る（見える）化！



獲る

守る

食す

売る

期待される効果

海女の職業としての魅力を「三重る（見える）化」し、情報発信することで、アワビをはじめとする**海産物の需要増大**や、**後継者不足等の問題の解決**につなげ、**海女漁業の活性化**をめざします。

取組内容

●海女さん「三重る（見える）化」システムの開発およびオンライン配信

ウェアラブルカメラを装着した海女さんにより、海中での臨場感ある素潜り漁や海の豊かさを守る取組みの動画を撮影し、簡単かつ迅速に**オンラインで配信できるシステムを開発**するとともに、同システムを活用して、**オンラインで配信**します。

●海女などによる料理方法のオンライン配信とインターネット販売

海女の漁獲物の魅力を伝えるため、料理方法をオンライン配信するとともに、**インターネット販売と連携して購入**できるようにします。

●海女さん主役のイベント等での情報発信

海女さん主役のイベント等で、**オンラインツールを活用して海女さんと消費者をつなぎ**、海女の「三重る（見える）化」を深めるとともに、このプロジェクトの情報発信を図ります。

みえの食を活用した「おうちごはん」推進事業

オンライン等で県産食材を活用した「おうちごはん教室」を開催することで、「みえの食」の消費拡大を図るとともに、一流シェフと子どもたちとの交流の機会を創出し、若い世代の「食」への関心向上につなげます。

*****地域と家族をつなぐ「おうちごはん」*****

オンライン+リアルでの料理教室の開催

- ・講師は地元シェフ（県内9地区）
- ・開催地域の特産品等を活用
- ・受講者だけでなく、地元子ども達を招待



動画配信による
県産食材の消費喚起



トップシェフの
技術を体感



「みえの食」への
関心アップ



「料理」、「食」
を通じて家族団らん

- ・県産食材の消費拡大の推進
 - ・「みえの食」の将来を担う人材の確保
- につなげる

期待される効果

地域食材を活用した地元シェフによる「おうちごはん教室」を開催することで、「みえの食」の魅力発信にとどまらず、地域食材の消費拡大が図られます。

また、地域の子どもたちを招待し、トップシェフの技術を目の当たりにすることで、食への関心を高め、「みえの食」の将来を担う人材の確保につながることを期待できます。

取組内容

●オンライン教室の開催

地元有名シェフを講師に迎えた「おうちごはん教室」を県内9か所にて、それぞれの地域の特産品等を活用し、開催します。

「おうちごはん教室」の開催により、「みえの食」の魅力発信および消費拡大を図ります。

●ダイジェスト動画を配信・レシピ集を作成

いつでも、だれでも料理にとりくんでいただけるよう、1分程度のダイジェスト動画およびレシピ集を作成し、配信します。

●子どもたちがトップシェフの技術を堪能

子どもたちがトップシェフの技術の見学やトップシェフならではの味を堪能することで、「食」への関心を高めるとともに、シェフへの憧れを醸成し、「みえの食」の将来を担う人材確保につなげます。

「極上の絶景があなたのものに」大人のまなびプロジェクト事業

県内各地域で活躍する体験アクティビティインストラクターと連携して、まだ知られていない「県内の絶景」に徹底的にこだわった体験アクティビティプログラムを開発します。また、第9回太平洋・島サミットの開催を踏まえ、人間と地球環境との関わりや環境保全の理解を深めるプログラムとし、参加者が楽しみながらSDGsの理解を深められるものとしします。

また、プロモーションではVRや仮想空間ゲームなど人気のデジタル技術を駆使した、斬新な旅マエでの魅力発信を行います。

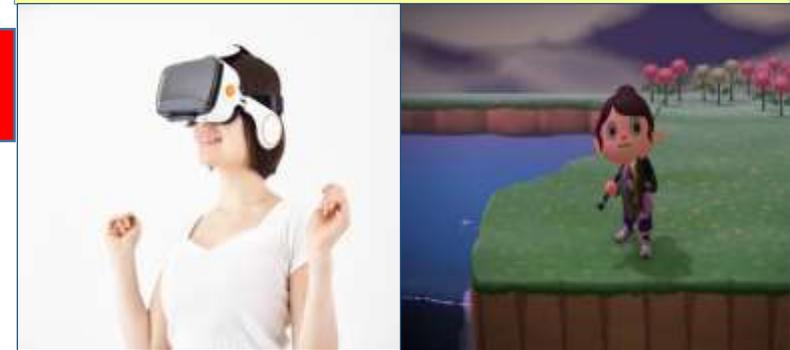
「極上の絶景があなたのものに」大人のまなびプロジェクト事業

まだ知られていない「県内の絶景」に徹底的にこだわった体験プログラム！



人間と地球環境との関わりや環境保全の理解を深めるプログラム！

「旅マエ」で、VRや仮想空間ゲームなどデジタル技術を駆使したプロモーション！



期待される効果

- ・自然や環境に関心が高い層（近隣府県在住の可処分所得の多い女性層やシニア層等）をターゲットとしたプログラムを開発することで、県内での滞在時間の長期化を促進し、観光消費額の増加を図る。
- ・第9回太平洋・島サミットと合わせた発信や、VRや仮想空間ゲームなど人気のデジタル技術を駆使した、斬新な旅マエでの魅力発信を行うことで、新たな三重ファンを開拓し、旅行客の増加を促進する。

取組内容

●ガイドのプロと連携し「県内の絶景」に徹底的にこだわりぬいた体験アクティビティプログラムを県内5カ所で開発します。

県内の豊かな自然を徹底的に知り尽くしたガイドのプロと一緒に、新たな三重の魅力を創造し、新たな三重ファンを獲得します。

●VRや仮想空間ゲームなど人気のデジタル技術を駆使した、斬新な「旅マエ」での魅力発信します。

VR用アクティビティプログラムの映像を作成し、キャンペーンサイトで公開します。旅行予定者が旅マエでVRを活用した疑似体験を行い、プログラムの魅力を認知し、プログラムに参加するよう働きかけます。また、人気の仮想空間ゲームにおいて、ゲーム参加者に対して、アクティビティのPRを行えるような仕組みを構築し、多方面から新たな三重県ファンを獲得していきます。

●人間と地球環境との関わりや環境保全の理解を深めるプログラムとし、SDGsの理解を深めます。

第9回太平洋・島サミットと合わせて発信し、自然や環境に関心が高い女性やシニア層の三重ファンを獲得します。

事業番号：22

783万円

おうち大好き女子の快適生活プロジェクト事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地場産業事業者の販路拡大につなげるとともに、コロナ禍のおうち生活をより豊かに快適にするため、女子に人気のインフルエンサーが工芸品等の制作体験等を通して三重県産品のこだわりや魅力を体感し、おうち大好き女子を対象に、生活シーンの中でのおしゃれ感や快適さなど魅力を発信します。

三重県産品の魅力を発信！ 生活をより豊かに快適に！



技・技術
歴史・ストーリー
作り手の思い

見て
聞いて
感じたこと



アイデア
アレンジ
使いごころ

おしゃれ
かわいい
素敵
快適・・・



➡ 発信

期待される効果

コロナ禍の家で過ごす時間をより豊かに快適にするとともに、オンラインなど多様な手法を活用して魅力発信や販路開拓に取り組むことで、地場産業事業者の経営の安定化が図られます。

取組内容

● 製品の背景やストーリーを体感、発信

女子に人気のインフルエンサー（3名）が地場産業事業者を訪問し、工芸品等の制作体験や事業所見学、作り手へのインタビューを通して、製品の背景やストーリー等に触れて感じたことを発信します。

● 快適生活の発信

インフルエンサー同士が、自ら製作した地場産品をもとに、女子の生活シーンの中での使い方やアレンジ方法等についてのトークをライブ配信するとともに、インフルエンサーが実際に生活の中に取り入れながら、おしゃれ感や快適さなど生活シーンの中での魅力を発信します。

● インフルエンサーとコラボした商品開発

女子のおうち生活をより豊かに快適にするため、インフルエンサーと事業者がコラボして、商品のブラッシュアップや商品開発の取組を進めます。

Web 合同説明会等開催支援事業

県内中小企業における採用活動のデジタル化を進めるため、商工団体等が実施するWeb 合同企業説明会の開催等を支援します。

デジタル化を手軽に進め、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に対応！



期待される効果

県内中小企業における採用活動のデジタル化は、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与するだけでなく、都市部の学生等が時間や交通費をかけることなく容易に地方の魅力（企業）に触れることが可能となることから、優秀な人材の確保にもつながることが期待されます。

取組内容

●Web合同説明会の開催支援

商工団体等が実施するWeb合同説明会の開催を支援するため、企業のPR動画の発信や、Web面談の予約ができるサイトを商工団体等へ提供します。

商工団体等は、サイトの提供を受け、Web合同説明会を開催します。

●Web面談のためのeラーニング講座の実施

県内中小企業を対象に、Web面談の実施方法や動画の作成方法等の講座をeラーニングで提供します。

障がい者のテレワーカー育成事業

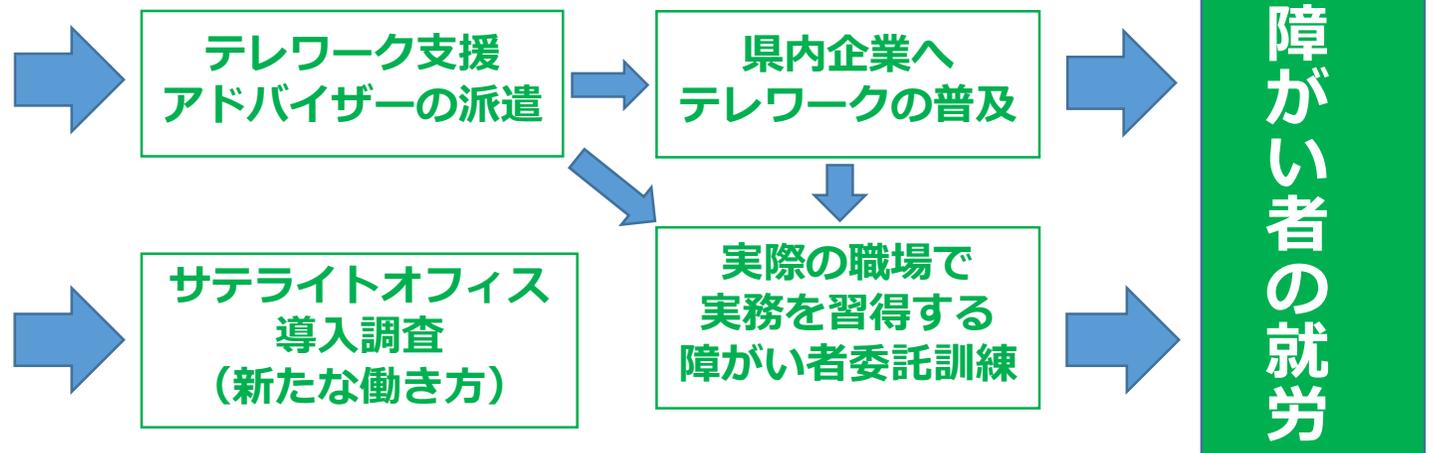
障がい者のテレワークを進めることで、働く場（職種、職場）の可能性を広げ、重度の身体障がいやコミュニケーションに障がいのある方など、これまで就労が困難と考えられていた障がい者の就労機会を創出するとともに、労働力の確保や職場定着につなげ、障がい者雇用を促進します。

特に障がい者を対象に、テレワークを中心とした雇用を確立させるため、県内企業に対して、テレワークニーズ調査及び職場定着等に関する調査を実施し、テレワーカー人材の育成につなげます。

障がい者の働きやすい環境は、すべての人が働きやすい職場！

みんつく予算

障がい者のテレワーカー
ニーズ調査
(潜在ニーズの把握)



期待される効果

場所や時間にとらわれない新しい働き方であるテレワークが県内企業に浸透することにより、働く意欲のある全ての人々が、性別や年齢、障がいの有無、居住地等に関わりなく、誰もが働き続けられる職場環境づくりが進みます。

特に、これまで障がい者の就労が困難であると考えられていた職場において、重度の身体障がいのある方やコミュニケーションに障がいがある方などの活躍も可能となります。

取組内容

●障がい者のテレワーカーニーズ調査（みんつく予算）

企業に対してテレワーカーに求めるスキルの調査とともに、障がい者雇用や職場定着に関する実態調査を行います。調査結果はテレワーク導入支援をはじめ、障がい者雇用の推進に活用します。

【参考】障がい者のテレワーク支援アドバイザーの設置（重点事業）

分身ロボットによる接客やデータ入力のRPA化などICT技術を活用したテレワークによる新しい働き方の導入を検討している企業等に対して、支援アドバイザーを派遣します。

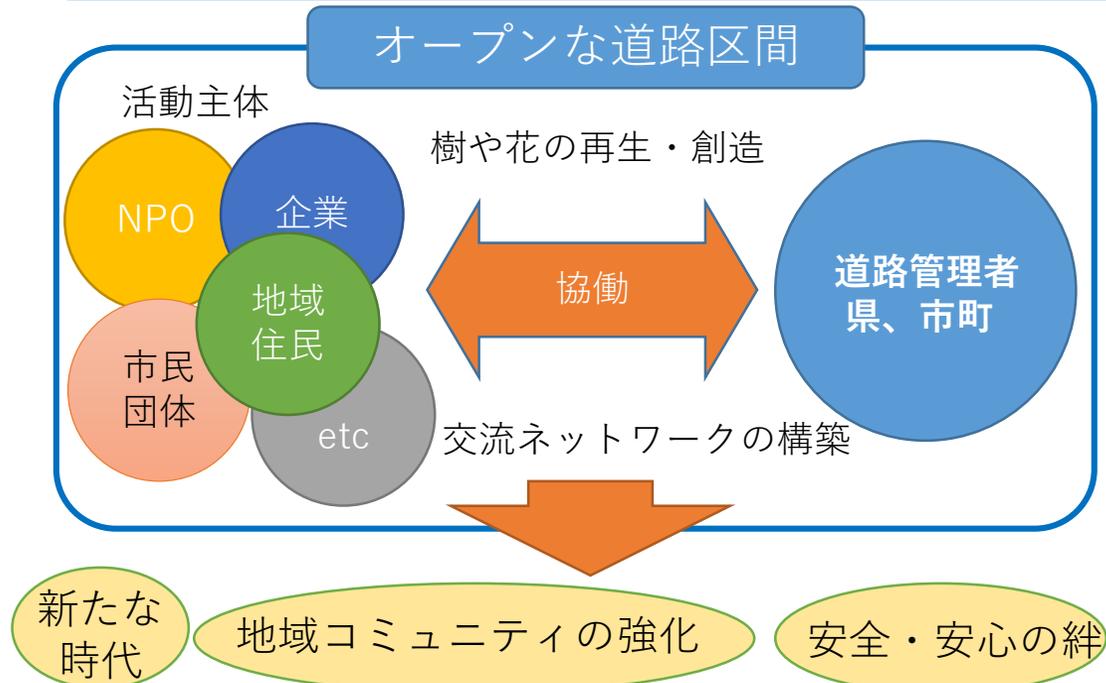
【参考】障がい者のサテライトオフィス導入に関する調査（新型コロナ交付金）

障がい特性等により通勤が困難な障がい者を専門の支援員が一括して雇用管理や業務のサポートを行うことで、障がい者の就労を可能とするサテライトオフィスを活用した雇用の推進について研究します。

みえ緑花街道プロジェクト事業

オープンな道路空間における樹や花の官民連携による再生・創造や交流ネットワークの構築を通して、ポストコロナ時代における地域コミュニティ力を強化します。併せて、地域の安全・安心の絆を深める等の新たなプロジェクトを展開します。

行政と県民・企業の連携による地域の特色に応じた道路空間の創出



- ・花木の植栽、育成、手入れ
- ・道端の清掃や美化
- ・行政と県民・企業等による協働
- ・ワークショップの開催



期待される効果

- 地域住民等の主体的な緑化活動を通して、道路に愛着をもっていただくことにより、道路に対する県民意識が高まり、ポストコロナ時代における地域コミュニティの強化が図られます。
- 地域の特色を生かした道路緑化を進めることにより、地域の道路としての魅力が生まれます。
- 地域住民やNPO、企業等と道路管理者をはじめとした行政が協働して取り組むことにより、パートナーシップが生まれ、持続的な活動や地域の安全・安心の絆が深まります。
- 当該事業により仕組みづくりを行い、この活動を県全体に拡大していく足掛かりとします。

取組内容

● パートナー団体の募集

地域の特色に応じた道路空間の創出のため、緑化活動に協働していただける団体等を県HPやリーフレットにより募集します。

● ワークショップの開催

応募いただいた団体等とともに、魅力ある地域づくりのため、どのような道路景観を目指して緑化活動を行うか等、ワークショップを開催して意見交換します。

● 緑化活動の実施

パートナー団体は、ワークショップでの決定に基づき緑化活動を実施し、その活動を道路管理者は支援します。

● 情報発信

ワークショップの開催状況や活動状況について、随時、県HPやパンフレットにより情報発信します。

新たな活動団体の発掘のため、活動場所や取組事例を県HP上で情報発信します。

事業番号：26

235万円

地下通路ルネッサンスキャンペーン事業

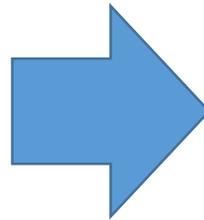
県管理道路の地下通路の壁面に、情報発信スペースを設置し、公共情報、観光情報及び防災情報等の提供による地下通路空間の再整備を実施します。

情報発信スペースとしての地下通路整備



この空間を有効利用できないか！

地下空間の
有効利用



行政情報、防災情報等の発信！

期待される効果

地下通路について、防災・観光情報等の情報発信スペースとして有効利用することによる、新たな道路空間の利用価値の創出

取組内容

●事前調査

県管理道路の地下通路について、歩行者通行量調査を実施し、通行量や周辺環境等を踏まえ、設置効果の高い箇所の整理を行い、設置予定箇所を1～2箇所選定するとともに、企業情報（広告）の取扱いについてニーズや可否を検討します。
また、情報発信手法の検討を行います。

●情報発信スペースの導入

事前調査に基づき選定された対象地下通路に情報発信スペースを整備します。

●運用PR

市町等の行政機関に活用事例等をPRし、有効利用の促進を図ります。
企業広告が見込まれる場合には、県HP等による募集を図ります。

●効果検証

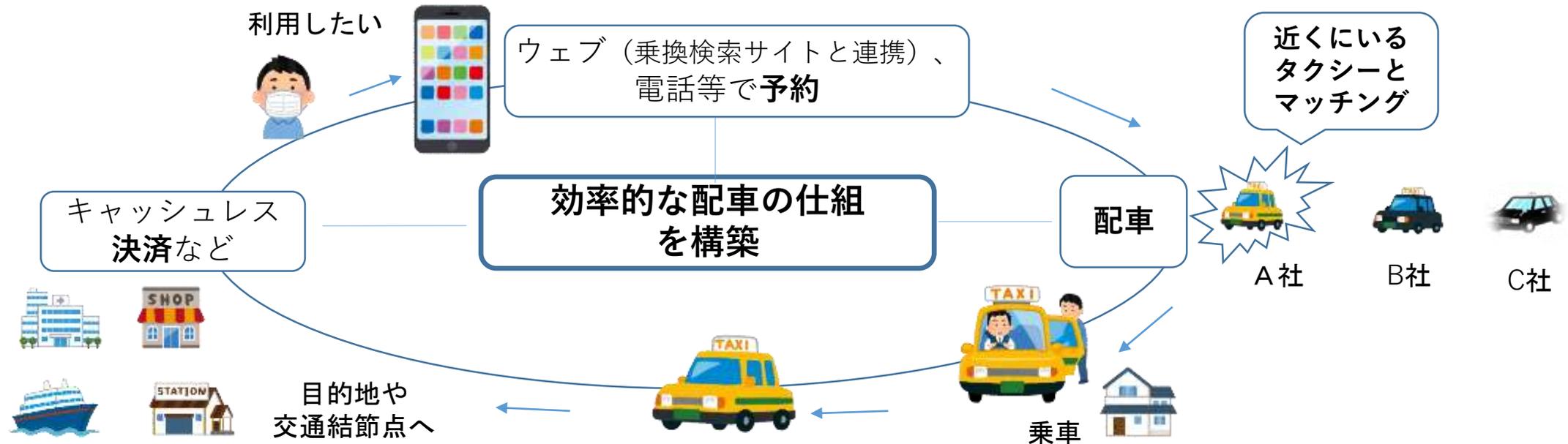
アンケート調査等により利用者や発信者の認知度、満足度を検証し、活用拡大を検討します。

密を避けた移動ニーズに応える利便性向上実証事業

新型コロナウイルスの感染拡大により密を避けた移動手段へのニーズが高まっているとともに、路線バス等の他の公共交通が運行していない地域の住民、時間帯によっては自力で移動するのが困難な住民にとって、ドアツードアの個別運送を提供するタクシーは地域の公共交通として重要な役割を担っています。

タクシーの県民にとっての利便性向上を図る実証実験を行います。

タクシーの利便性向上へ



期待される効果

密を避けた移動手段であり、県民のドアツードアの移動ニーズに応えるタクシーの即時性や対応力を高める取組の有効性を実証することにより、事業者の取組を促進し、県内のタクシー利用に関する利便性の向上につなげます。

取組内容

- 県民の移動ニーズに応えるタクシー配車に向けた実証実験
 - ・ 複数のタクシー会社と連携したマッチング配車システムなど移動ニーズに応える配車を実現する仕組の構築
 - ・ 目的地や交通結節点への検索容易化、最適経路の提示、予約や決済などを可能とする環境の整備（将来的にMaaSを視野に入れる）
 - ・ 実証地域におけるタクシー利用の実態と実証実験にかかるアンケート調査
- など

事業番号：28

344万円

公園から地域を元気に！ 運動で健康プロジェクト事業

「みんな」がいつでも効果的に運動できることをめざし、健康遊具のない県営都市公園内に健康遊具を備えた健康増進エリアを設置します。

健康遊具を設置して健康増進・体力向上！

健康遊具の
整備



健康遊具で
エクササイズ！

遊具の使い方や
運動後の効果等
が記載された
案内看板の設置



健康遊具で子供も大人も
元気にエクササイズ！

期待される効果

屋外で力いっぱい運動したい、そんな「みんな」がいつでも使える健康遊具を設置することで、健康増進や体力向上が図られます。

取組内容

- **健康遊具を備えた健康増進エリアの整備**

健康遊具のない県営都市公園内に健康遊具を設置します。

- **案内看板の設置**

みんながいつでも効果的に運動できるよう、健康遊具の正しい使い方や使用後の効果などを記載した案内看板を設置します。

事業番号：29

255万円

みんなが健康に過ごせる公園を目指す事業

「みんな」が安心して公園を利用できることをめざし、県営都市公園内にある既存の公園遊具や休憩施設に抗菌加工を実施します。

抗菌加工でみんなが安心して利用できる公園へ！

子供を遊ばせるのは不安だなあ…

気軽に休めるところないかなあ…

遊具で遊びたい！でも、コロナが心配…

抗菌加工

抗菌加工してるから安心して子供を遊ばせられる！

やっとみんなで遊べる！

期待される効果

公園遊具の利用を介した**新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減**が期待され、「**みんな**」が**安心**して公園遊具や休憩施設を使用できます。

取組内容

●公園遊具に対する抗菌加工の実施

公園内に設置されているブランコやジャングルジム、健康遊具などの**公園遊具に抗菌加工を実施**します。

●休憩施設に対する抗菌加工の実施

ベンチやあずまやといった**休憩施設に抗菌加工を実施**します。